

ふくい女性ネット REPORT

ふくい女性ネットとは…

県内の企業、事業所、団体等で活躍中の女性が、相互交流、自己研鑽、企業等における女性の活躍促進を目的として、講演会や交流事業、情報発信事業に取り組んでいます。

<http://pref.fukui.lg.jp/doc/danken/f-net.html>

女性リーダー育成プログラム「未来きりプログラム」は後半に入り、これまでに学んだビジネススキルを活かして、いよいよ実践的なスキルを磨く「仮想プロジェクト」がスタートしました。今回は、仮想プロジェクトの様子と10月に開催した「J-Win・ふくい女性ネット連携フォーラム」の内容をお届けします。

J-Win・ふくい女性ネット連携フォーラム

福井素敵女子必修! タイムマネジメントでよくばれ! 私時間

主催：福井県、共催：NPO 法人 J-Win、企画運営：ふくい女性ネット

講演 「ワークライフマネジメント ～時間を活かして社会で活躍する女性のために～」

早稲田大学 研究戦略センター 教授
NPO 法人 J-Win Next Stage 幹事長

澤谷 由里子 氏

平成25年10月6日(日)、生活学習館にて「J-Win・ふくい女性ネット連携フォーラム」を開催しました。J-Win Next Stage 幹事長の澤谷由里子氏に、自身の体験も踏まえて講演いただきました。

「自分の生活を主体的にマネジメントする」ことがワークライフマネジメントであると澤谷氏。業務の優先順位を考え、スケジュール帳で時間の使い方を見える化して、「自分の時間を予約する」とよいことや、考える時間帯を作り、頭の中を整理することを教えていただきました。

時間を活かして働くには、周囲の協力を得ながらも、自分自身が「かかる時間を予測してスケジュールリングすることがコツ」と締めくくられました。



講師の 澤谷由里子氏

分科会Ⅰ 『職場でのタイムマネジメント』

相原朋子 氏 (東日本電信電話株式会社)

Ⅱ 『仕事と子育ての両立への工夫』

金田由美 氏 (大日本印刷株式会社)

Ⅲ 『リーダー職のタイムマネジメント(自分の転機を考える)』

松宮由季 氏 (株式会社ポピンズ)

Ⅳ 『20代に身につけておきたいタイムマネジメントスキル』

澤谷由里子 氏 (早稲田大学)



分科会でのディスカッションの様子

分科会では、各分野でご活躍の方々をファシリテーターとして迎え、テーマごとに、少人数でディスカッションを行いました。

グループウェアなどのシステムを使用したスケジュール管理や、超過勤務に対する対策の実状を話し合い、自分の時間を作るかがポイントであることを学びました。

また、超過勤務をしなければならない場合には、家族の協力や理解が必要なので、コミュニケーションを意識的にとり、スケジュール確認を行うことが重要だと感じました。

フォーラムに参加して、たくさんのアドバイスをお聞きすることができました。

個人の業務スケジュールを管理するだけでなく、同僚との話し合いの時間を設けるなど、『共有』するということを意識していきたいと思いました。

また、「仕事」が「家庭」ではなく『両立』を目指して、普段の生活の中のふとした時間を有効に活用し、「少し」考えてみる・「少し」話してみるなど、「少し」の工夫を実践し、「素敵ふくい女子」を目指して頑張ります!!

(担当：川・今藤・阪井)



ファシリテーターを務められた
J-Winメンバーのみなさん



仮想プロジェクト② 「マーケティング」



分析方法を学んでいる様子
中央：講師 加藤奈穂子氏



各グループで分析を実践中

平成25年11月21日(木)、一般社団法人日本経営協会 加藤奈穂子氏を講師に迎え、「マーケティング」講座が行われました。

マーケティングの基礎を学んだあと、仮想プロジェクトのテーマである越前和紙について、学んだ分析方法を実際を使ってビジネスプランを考えました。

具体的に商品プランを練るグループや、販売ルートや提携を模索するグループがありました。商品開発から販売に至るまで様々な工程があり、同じテーマでも分析を行う項目や目的が異なると対策も異なることが分かりました。意欲的に意見を出し合い、プランのイメージが明確になっているようでした。

今回のマーケティング講座は、ビジネスだけでなく個人に置き換えても参考になることが多く、自分自身について分析するなど活用していきたいと思いました。

(担当：加藤)



仮想プロジェクト③ 「企画立案とプレゼンテーション技術」



プレゼンテーションの練習の様子
中央：講師 志摩宏彦氏



PowerPoint 操作演習の様子

平成25年12月11日(水)、一般社団法人日本経営者協会の志摩宏彦氏から、「相手の気持ちに入る」プレゼンテーション技術を学びました。

企画書にメリットを盛り込むことで「相手の心を動かす」ポイントになることを学び、抑揚のある話し方、効果的な体の使い方、アイコンタクトの取り方などを、動きながら練習しました。

次に、Power point の基本操作やビジュアル化して相手に分かりやすく伝える資料作成のコツを教えていただきました。

最後に、班ごとにプレゼンテーションの実践練習を行い、良い点や改善点を指摘し合いました。2月の発表会を意識し、真剣に取り組んでいました。

提案内容を整理して、聞き手に興味を起こさせ、感動を与えて動機づけができる「魅せる企画書」を各班で作りに上げていきます！

(担当：長谷・阪井)

一編集後記一

仮想プロジェクトの講義では、メンバー同士が話し合い、協力し合うことで、1つものを作り上げるという実感が湧いてきています。それぞれの班からどのような企画が提案されるのか楽しみです。

ふくい女性ネット（第6期）参加企業：ふくい女性ネットの趣旨にご賛同いただいた企業

学校法人青池学園 若狭医療福祉専門学校
株式会社 GAIA
NPO 法人 男女平等推進協会えちぜん
日本商運株式会社
福井貨物自動車株式会社
福井県
学校法人福井仁愛学園
福井鋸螺株式会社
松文産業株式会社

アボットジャパン(株)勝山事業所
株式会社信越マグネット
永森建設株式会社
ネットヨタ福井株式会社
福井県国民健康保険団体連合会
(公財)福井県文化振興事業団
株式会社福井新聞社
株式会社 P L A N T
(33社 50音順)

株式会社エイチアンドエフ
株式会社 SHINDO
日華化学株式会社
株式会社パケットデズ
福井県商工会連合会
福井県民生活協同組合
国立大学法人福井大学
株式会社ブリッジ

越前町
税理士法人 たすき会
新田塚コミュニティ株式会社
株式会社ヒューマン・デザイン
福井赤十字血液センター
福井商工会議所
福井経編興業株式会社
北陸電力株式会社福井支店